

平成27年度決算における 健全化判断比率および資金不足比率を公表します

地方公共団体は、財政破たんを未然に防止するため、「地方公共団体の財政健全化に関する法律」に基づき健全化判断比率と資金不足比率を公表することとしています。 関 企画課財政係⑨2218

平成27年度決算における町の健全化判断比率および資金不足比率は下表のとおりで、すべて基準を下回りました。

◎健全化判断比率

(単位：%)

名称	伊奈町の数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.84	20.0
連結実質赤字比率	—	18.84	30.0
実質公債費比率	10.3	25.0	35.0
将来負担比率	65.6	350.0	

※「—」の部分は、黒字を表します。

◎資金不足比率

(単位：%)

特別会計の名称	伊奈町の数値	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.00
公共下水道事業特別会計	—	20.00

※「—」の部分は、黒字を表します。

早期健全化基準

イエローカードというべきもので、4つの指標のうち、1つでもこの基準以上である場合、財政健全化計画を策定して、自主的な財政再建を目指す。

財政再生基準

レッドカードというべきもので、4つの指標のうち、1つでもこの基準以上である場合、財政再生計画を策定し、国の監督の下、早期健全化基準未達となるまで財政健全化を目指す。

経営健全化基準

指標がこの基準以上の場合、当該公営企業会計は、経営健全化基準を策定して経営改善を目指す。

語句の説明

《実質赤字比率》

一般会計等の赤字の大きさを表したものの。

《連結実質赤字比率》

すべての会計の赤字と黒字を合算して赤字の程度を表したものの。

《実質公債費比率》

一般会計等の借入金返済額やこれに準ずるものの額の大きさを表したものの。財政負担の程度を示す。

《将来負担比率》

一般会計等の借入金残高や将来支払っていく可能性のある負担の程度を表したものの。将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す。

《資金不足比率》

公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して表したものの。経営状況の深刻度を示す。

楽しいな

商エフフェスティバル

町内の商工業者等の出店(展)による特産品等の商品の展示・即売や町内外のB級グルメ店舗の出店のほか、各団体によるステージイベント等、老若男女みなさんが楽しめるイベントです。

日時 10月16日(日) 10時～16時

※雨天決行、荒天中止

場所 町制施行記念公園 (伊奈町小針内宿732-1)

埼玉新都市交通『ニューシャトル』内宿駅下車徒歩10分

※駐車場には限りがありますので公共交通機関等をご利用ください。

注意事項 球場内禁煙。また、球場内へのペットを連れての入場はご遠慮ください。

主催 商エフフェスティバル実行委員会 (伊奈町商工会・伊奈町商工会青年部)
後援 伊奈町、伊奈町教育委員会、伊奈町観光協会、(公社)上尾法人会伊奈支部
関 伊奈町商工会 (伊奈町小室9454-1) ☎722-3751

お笑い芸人による ライブを開催!!



出演予定：コロコロチキチキペッパーズ、カラテカ、ガリットチュウ、松下笑一

第12回綾瀬川クリーン大作戦

環境対策課②253

河川敷内に散乱したごみを回収して綾瀬川をきれいにしましょう。

日時 10月30日(日)9時~11時

※雨天中止(小雨決行)

対象 小学5年生以上の方

※保護者同伴の場合、小学1年生以上から参加できます。

応募方法 10月14日(金)までに電話等で環境対策課へ(住所・氏名・電話番号・希望コースをお伝えください。)

※コース・集合場所等の詳細は、ホームページまたは広報いな9月号をご覧ください。



第14回AI♡犬フェスティバル

環境対策課②252

日時 10月15日(土)10時~13時10分

場所 上平公園(上尾市)



内容 しつけ方教室(愛犬との参加は事前登録者のみ。ただし見学は自由)、動物由来感染症教室(動物から人にうつる病気)、犬法律教室、犬猫健康相談、ふれあい広場、ワンちゃんの譲渡会、フードプレゼントコーナー等

大気圏にあつて、地表から放射された赤外線の一部を吸

温室効果ガスって何?

(表1参照)

町では、平成26年度に「第3次いなまち地球温暖化防止実行計画(事務事業編)」を策定し、伊奈町役場(本庁舎および出先機関)において排出される温室効果ガスを、平成25年度を基準として平成31年度までに1.5%削減することを目標に掲げています。

ストップ・ザ・温暖化!
「私たちがここで暮らすこと」

環境対策課②252

活動区分別排出状況

表2を見ると、廃棄物焼却の占める割合が47・51%と最も多くなっています。廃棄物

取することにより温室効果をもたらず気体の総称をいいます。主に二酸化炭素、メタン、フロンなどが該当しており、地球温暖化の主な原因とされています。地球温暖化が進むと、海面水位の上昇や生態系の変化、自然災害の発生、農作物への悪影響などが予想されます。

を焼却すると、熱量が膨大化し、地球温暖化の原因となる温室効果ガスが多量に発生してしまいます。

しかし、このごみはみなさんの行動を少し変えることで減らすことができます。

家庭から出るごみは、何かを買ったり、もらったりすることからスタートしています。ごみになったあとでごみの処分を考えるのではなく、買入物をする時点でどれだけごみが減らせるか、ごみになったあとのことまで考えて買う物を選ぶかどうか、ごみの減量化の大きな分岐点です。①必要なものだけを購入し、ものを大切に(無駄なく)使う。

②食材などは必要な量だけ買い、食べ残しをしない。
③使い捨て商品はできるだけ買わない。
日ごろからごみの減量化に向けた取り組みをお願いします。

町の現状は?

表3は役場庁舎等から排出される温室効果ガス排出量です。町でも、さらなる冷暖房温度の適正管理、昼休み時の節電等の取組みに努めていきます。

表2 活動区分別排出割合

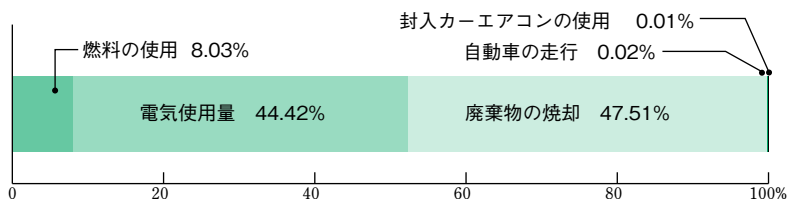


表3 役場庁舎・各施設から排出された温室効果ガスの量

単位: kg-CO₂

調査項目	排出される温室効果ガス	基準年度 平成25年度	平成27年度	基準年度比
電気使用量	CO ₂	2,208,005	2,163,958	-1.99%
燃料使用量	ガソリン	75,381	67,594	-10.33%
	灯油	55,082	20,874	-62.10%
	軽油	19,490	18,954	-2.75%
	A重油	393,356	391,959	-0.36%
	LPG	43,153	43,424	0.63%
公用車の走行量	CH ₄ N ₂ O	2,088	1,965	-5.90%
カーエアコンの使用	HFC	819	936	14.29%
温室効果ガス排出量(CO ₂ 換算)		2,797,375	2,709,664	-3.14%

表1 平成27年度温室効果ガス排出状況(町全体)

	温室効果ガス排出量 (kg-CO ₂)	基準年に対しての削減割合
基準値(平成25年度)	7,933,832	
平成27年度実績	7,967,500	0.42%
目標(平成31年度)	7,814,825	-1.50%